



1 3GeLeCaの看板2 参加者で看板づくりの様子3 マシュマロ焼き体験をする子どもたち4 おもちや病院も開設した5 LifeBASE 提供のうどんを頼張る6 八重柏知史代表（左下）とスタッフ

face特別編 居場所づくり団体

3GeLeCa (みじりか)

「地域で子供・子育てを見守る環境、みんな（3世代）の居場所を提供していききたい」との思いで有志が集まり結成。学びの場や居場所づくりを企画・運営していくことを目指す団体。3月にプレイベントを行い、5月25日から本格的に活動がスタートし、第1回定例活動「みんなで『いただきます』」を開催した。家族連れ32名が参加し、初回を記念して今後の活動時に掲げる「3GeLeCa」の看板づくりのほかマシュマロ焼き体験等を行った。

同団体の八重柏知史代表は「今年度は参加者の意見や要望を聞きながら運営を行いたい。季節毎のイベントを企画するので、子どもたちに限らず地域の方々も参加してほしい。」と話す。八重柏代表や有住龍星副代表のほか6名のスタッフで月1回の開催を行う。会場は三ヶ尻地区生涯教育センターを使用する。

各種イベントのほかにおもちや病院も会場内に開設し、担当者たちが壊れたおもちの診断をして無料で修繕を行う。事前予約制となっており、多い日には1日3件以上対応する。

金ヶ崎町地域おこし協力隊の隊員で町内で「LifeBASE」を運営している及川俊哉さん（三ヶ尻出身）も賛同し、おやつタイム用のうどんを提供する。出汁にこだわっており、当日振る舞ったうどんはこれまで作ってきた中で一番の出来だと話す。

「地域で子供・子育てを見守る環境、みんな（3世代）の居場所を提供していききたい」との思いで有志が集まり結成。学びの場や居場所づくりを企画・運営していくことを目指す団体。3月にプレイベントを行い、5月25日から本格的に活動がスタートし、第1回定例活動「みんなで『いただきます』」を開催した。家族連れ32名が参加し、初回を記念して今後の活動時に掲げる「3GeLeCa」の看板づくりのほかマシュマロ焼き体験等を行った。

同団体の八重柏知史代表は「今年度は参加者の意見や要望を聞きながら運営を行いたい。季節毎のイベントを企画するので、子どもたちに限らず地域の方々も参加してほしい。」と話す。八重柏代表や有住龍星副代表のほか6名のスタッフで月1回の開催を行う。会場は三ヶ尻地区生涯教育センターを使用する。

各種イベントのほかにおもちや病院も会場内に開設し、担当者たちが壊れたおもちの診断をして無料で修繕を行う。事前予約制となっており、多い日には1日3件以上対応する。

金ヶ崎町地域おこし協力隊の隊員で町内で「LifeBASE」を運営している及川俊哉さん（三ヶ尻出身）も賛同し、おやつタイム用のうどんを提供する。出汁にこだわっており、当日振る舞ったうどんはこれまで作ってきた中で一番の出来だと話す。

人口と世帯 5月31日現在 ※（ ）内は前月比

人口	15,117人	(+ 4)
男	7,763人	(- 3)
女	7,354人	(+ 7)
世帯数	6,420世帯	(+ 7)



町公式 LINE で情報発信中
広報の発行や町のイベントに関する情報などを LINE でお知らせ！

5月中旬に新型コロナウイルス感染症に罹患し、高熱にうなされました。流行り病に縁遠い人生でしたが・・・県内でも未だに胆江地区の罹患率が高いため、皆様も健康には注意してください。今月は金ヶ崎マラソン大会を取材させていただきました。途中天候が悪くなりましたが、昨年のような暑さはなく、多くのランナーが笑顔でゴールしているシーンが印象的でした。（千葉）

広報日記

